

要 望 書

大雨により被災した都市計画駐車場の整備について

令和8年1月

四日市市
四日市商工会議所

平素は、四日市市の政策にご理解とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

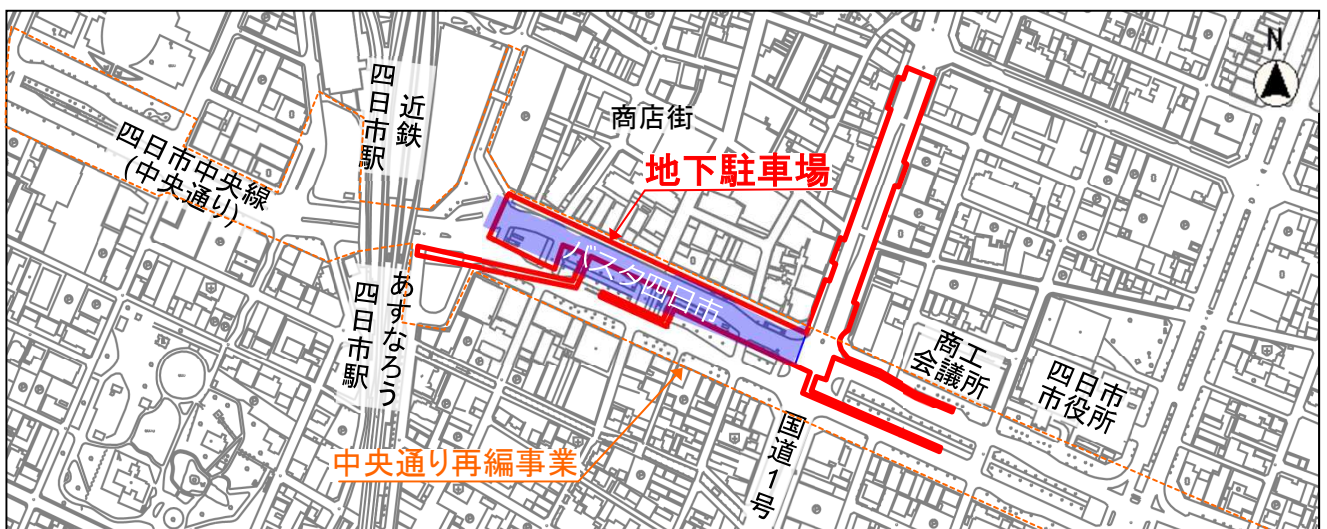
国道1号及び中央通りの直下に位置する地下駐車場については、国道1号では国が、中央通りでは官民一体となって第三セクター形式で設立した株式会社ディア四日市がそれぞれ同時期に整備を進め、平成9年4月に供用を開始した都市計画駐車場です。

以来、当施設は、中心市街地の交通円滑化や来街者の利便性向上に寄与し、本市にとりましても、中心市街地の活性化に不可欠な都市機能として重要な役割を担っております。

また、地下駐車場の直上で進めていただいている『バスタ四日市』の整備や本市が進める『中央通り再編事業』を契機に、マンションやホテル、オフィスの建設などの民間投資が活発化しており、さらなる都市機能の集積とともに、交流人口や居住人口が増加基調で推移しているところであり、当該施設の重要性が増々高まっているところです。

こうした中、令和7年9月の短時間での記録的な豪雨(1時間に123.5ミリ)により、駐車場の地下1階および地下2階が広範囲に浸水し、多くの車両が水没するという甚大な被害が発生いたしました。

今回の被災により、まちなかの駐車場が不足したことで、商店街の客足が鈍るなど、中心市街地の経済活動に影響が生じており、これまでの活性化に向けた民間投資が鈍化することも懸念されます。



こうした状況に、国土交通省におかれましては、被災直後から排水作業にご尽力いただくとともに、速やかに『四日市市地下駐車場施設復旧検討委員会』を設置され、令和7年12月24日には復旧方法や浸水対策の強化策を盛り込んだ最終報告書がとりまとめられたところです。

また、令和7年度補正予算では、早速、予算を確保して国道1号地下駐車場の復旧に着手いただき大変感謝しているところです。

本市といたしましても、被災直後から『くすの木パーキング災害復旧支援プロジェクトチーム』を中心とした市内横断的な体制を構築し、中央通り地下駐車場においても一日も早い機能回復を目指しており、一体的な施設である国道1号地下駐車場の機能回復に向けた国の取り組みとあわせて、同時期に進める必要があると考えております。

こうしたことから、中央通り地下駐車場を市が取得し、単なる地下駐車場ではなく「次世代型地下駐車場」として整備を行い、失われた都市機能を回復するとともに機能強化を図ってまいりたいと考えております。



つきましては、次の事項を強く要望します。

- 国道1号地下駐車場の早期機能回復に取り組んでいただきますようお願いいたします。
- 上記施設と一体となって都市計画駐車場を構成する中央通り地下駐車場について、都市・地域交通戦略推進事業などによる支援をいただきますようお願いいたします。

令和8年1月 四 日 市 市 長

森 智 広

四日市商工会議所 会頭 小川 謙